

令和3年度環境の学校 PR プロジェクト実施報告

事業名	環境の学校 PR プロジェクト
活動概要	市内（及び近隣）在住・在学の高校生・大学生が参加 1期（4～7月）は27名、2期（7月～）は16名の参加。 ・むさしのエコ re ゾートと、環境配慮行動を広く市民に知ってもらうための媒体制作を行っている。

活動スケジュール・内容

第一期	4月8日	広報・PRの基本(講師:スイベルアンドノット 見木氏)	動画講義/エコ re ゾート
	4月16日	インフラツーリズムについて	動画講義
	GWで任意の日程(中止)	フィールドワーク	感染症拡大防止の為中止しました。
	5月29日(土)	企業の視点から見るSDGs	動画講義
	6月5日(土)	ドミニカ共和国での廃棄物処理の現状について	動画講義
	6月17日(木)	武蔵野市の環境とむさしのエコ re ゾートの成り立ち	動画講義
	7月17日(土)	最終発表 ★1	むさしのエコ re ゾート
第二期	9/24(金)	取材の心得、取材チームづくり	オンライン
	10/12(火)	フリーペーパーのつくりかた ★2	オンライン
	10/18(月)	取材先選定等、チームでの作業	オンライン
	<p>■以降、各取材チームごとに取材・記事作成を行い、むさしの環境フェスタサイトに掲載をしました。</p> <p>■また、各取材記事の特集し、市内の事業者の環境配慮を広めるフリーペーパーを、学生主導で作成しました。</p>		

◇ 作成した
フリーペーパー



プロセスと成果	<ul style="list-style-type: none"> ・第一期では幅広い環境に関する話題を提供し、気になるテーマをグループで探究しまとめた。また、その感想を SNS 等の投稿文章に活用した。 ・第二期では地域にフォーカス。市内の事業者・団体へインタビューし、地域で取り組まれる環境配慮の実態を探った。インタビュー記事を制作し、環境フェスタサイトに掲載した。
参加者の学び・感想等	<ul style="list-style-type: none"> ・第一期アンケートからは、「生産者への意識をもち、自分が利用するモノはどこから、どのようにしてやってきたかが気になるようになった」「プラスチック全体の問題をみると、レジ袋問題は一側面にすぎない」等、環境の課題を表面的にではなく多層的に捉えなおした感想が見受けられた。 ・第二期アンケートからは、「環境について取り組むお店や団体を知ることができた」という回答が多く挙げられた。 ・「対面での機会が欲しい」「チームでの進め方に苦労した」「インタビューは思った方向に話が進まず、意外と難しかった」等の課題もあった
振り返り・課題	<p>■全体について</p> <ul style="list-style-type: none"> ・間口を広く設定したことで、参加者にはリーダー層と気軽に参加したい層が混在していた。参加状況やアンケートから、それぞれが求める内容の違いがあることが分かったので、そこに対応するプログラム設計・参加対象（ターゲット）・定員について再考を進める必要がある。 ・事業者・団体インタビューは、聞き手の学び・環境への意識の向上と併せて、話し手のモチベーションの向上や、活動を振り返る機会にもなっていた。年代を超えた関わりが生まれたことで、取り組みの継承を促す効果が期待できる。この仕組みを様々な事業に展開・応用していくことも可能だと考えられる。 <p>■PR・広報について</p> <p>良かった点として、フリーペーパーは大学生メンバーがデザインしたこと、インタビューは参加者それぞれのオリジナリティある内容になったことが挙げられる。一方、深く切り込んだ質問ができるかは参加者の資質によるところがあり、時間をかけて養成していく必要がある。</p> <p>各参加者がエコ re ゾートを積極的に個人の SNS 等で広めたり、エコ re ゾートの施設を活用していくことが次のステップである。</p>

★1 最終発表の様子



★2 オンライン講座の資料

フリーペーパーができるまで



【メンバーが作成した記事の抜粋】



インタビュアー：山口さん、田中さん

取材先：中塚さん（株式会社キットゥン（アマリタ食堂・ワラガモ））

Q 食材を無駄なく使うのって実は手間がかかると思うんですけど、手間をかけてでも無駄なく使う理由や、具体例を教えてください。

A 〈前略〉自然とそうなった、っていうのが一番の理由ですかね。具体例で言うと、ネギかな。ワラガモ（鴨しゃぶのお店）ではネギをたくさん使うんです、でも、メインで使う部分って一部で、葉っぱや芯の部分はどうしても余ってしまう。葉の部分は麺料理のトッピングに使ったり、芯の部分はつくねの具として使ったり、お店の中でできるだけ使うようにはしているんですけど、それでも余っちゃう。

あるお店が、余りでいいから欲しいっていうから、最後はそのお店で使ってもらっています。